

授業科目	児童英語教育研究				単位	2		
履 修	選択	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語)		ナンバリング	EN31503J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP5-2			
担当教員	山崎 郁子、塚本 美紀							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>前期に学修した「児童英語教育入門」を引き継ぐ科目となるので、具体的で実践的な内容を取り入れた授業としたい。特に、学習指導案の作り方や授業の進め方など、実際に指導する際に役立つ知識や技術等を取り扱う。実務家教員として、小学校英語担当・学級担任の経験から学んだ小学生の学習の様子や他教科との関連など適宜触れるとともに、言語活動の紹介を通して実際の子ども達への指導例を示したい。この授業は、遠隔授業にて実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校における英語活動の意義が説明できる。 2. 小学校英語活動の目標の立て方を説明できる。 3. 指導計画の作り方のポイントを説明できる。 4. クラスルームイングリッシュを活用できる。 5. 学習指導案を作成し、模擬授業を実施することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	40	45	15	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0		10	5			15	
知識・理解 (DP1-2)	0		5	5			10	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5	5	5		15	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				5	10		15	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			10	20			30	
技能・表現 (DP5-2)			10	5			15	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>小学校における英語活動の意義が説明できる。</p> <p>小学校英語活動の目標の立て方を説明できる。</p> <p>指導計画の作り方のポイントを説明できる。</p> <p>クラスルームイングリッシュを十分活用できる。</p> <p>学習指導案を作成し、模擬授業を実施することができる。</p>				<p>小学校における英語活動の意義を概ね説明できる。</p> <p>小学校英語活動の目標の立て方が理解できる。</p> <p>指導計画の作り方のポイントが理解できる。</p> <p>クラスルームイングリッシュを活用できる。</p> <p>学習指導案を作成し、模擬授業を実施することができる。</p>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ：児童の認知・情緒発達に即した指導法(山崎) ・児童の発達段階に即した指導の方法について解説する。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：レポートの作成	60
2	テーマ：小学校外国語活動・外国語科の目標の立て方(山崎) ・小学校外国語活動・外国語の目標の立て方について解説する。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：該当部分の復習	60
3	テーマ：歌・チャンツを利用した音声指導(山崎) ・音声指導における歌やチャンツの役割や指導法について考える。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：レポートの作成	60
4	テーマ：授業における絵本の利用(山崎) ・英語授業における絵本利用の意義とその利用法について考える。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：レポートの作成	60
5	テーマ：いろいろな教材・教具の活用法(山崎) ・授業で利用できる教材や教具の選定や活用について考える。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：該当部分の復習	60
6	テーマ：小学校における文字指導(山崎) ・小学校外国語科における文字指導について解説する。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：該当部分の復習	60
7	テーマ：授業過程と学習指導案の作り方(山崎) ・基本的な指導過程、学習指導案について解説する。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：該当部分の復習	60
8	テーマ：マルチメディア教材・ICTの活用(山崎) ・マルチメディア教材を活用することの意義や活用法について考える。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：レポート作成 模擬授業準備	60
9	テーマ1：模擬授業1(山崎) ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。 テーマ2：チーム・ティーチング(山崎) ・ALT、日本人外部指導者とのチーム・ティーチングによる指導の在り方について考える。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：模擬授業準備	70
10	テーマ：模擬授業2(山崎・塚本) ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：模擬授業準備	70
11	テーマ：模擬授業3(山崎・塚本) ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。	演習	予習：模擬授業準備	70
12	テーマ：模擬授業4(山崎・塚本) ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。	演習	予習：模擬授業準備	70
13	テーマ1：模擬授業5(山崎) ・模擬授業を実施し、それについて感想交流する。 テーマ2：評価のあり方・進め方(山崎) ・小学校外国語活動・外国語科における評価について考える。	演習	予習：模擬授業準備	70
14	テーマ1：授業研究(山崎) ・授業を改善するための授業評価・授業分析の方法について解説する。 テーマ2：授業評価アンケート(山崎)	講義 演習	予習：該当部分の予習 復習：該当部分の復習	60

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「児童英語教育入門」で学修した知識。			
テキスト	『小学校英語 はじめる教科書』(2017年)((株)mpi 松香フォニックス) ・予習・復習にも使用します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『小学校学習指導要領解説外国語活動編』(平成20年・29年)(文部科学省) 『中学校学習指導要領解説外国語編』(平成20年・29年)(文部科学省) 『高等学校学習指導要領解説外国語編』(平成21年・30年)(文部科学省) 『小学校外国語活動・外国語科研修ガイドブック』(平成28年)(文部科学省 HP)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な媒介を通して、児童期の英語教育に関する情報を収集しましょう。 ・あなた自身の英語活動・学習体験は、学習者としての視点を示唆してくれます。さらに教師としての視点を育み、楽しく効果的な英語授業について考えてみましょう。 ・出欠及び授業のルール詳細について、第1回目に説明します。必ず出席してください。 			
達成度評価に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・評価はレポート課題 40%・発表課題(模擬授業)45%・レポート外の提出物 15%で行います。 ・レポート外の提出物は、毎授業のリフレクションシートを対象とします。 ・レポート課題、発表課題の内容については、授業内で説明します。 ・発表課題(模擬授業)は、第9回から第13回の授業において実施予定です。実施日については、授業登録人数確定後、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。 ・授業ルール遵守、積極的な参加も評価において考慮します。 			

	<p>・特別な場合を除き、授業中のスマートフォン使用はできません。</p>
--	---------------------------------------